確認問題
315

発音・リスニング CHECK TEST

英語の音の変化(つながる・消える・変わる)50 確認問題集

音の変化の確認問題28問。聞こえ方から英語を戻し、強く読む語・弱く読む語を見抜く。表で解いて、裏で答え合わせ。

元のチートシートへ

月　日　名前　／28問

表で解いて、裏で答え合わせ。まちがえた所は元のシートへ。

Ⅰ「 」のように聞こえた部分の英語として最も適切なものを選べ(カタカナは米音の聞こえ方の目安)

1 寒い朝、母が上着を差し出して:「プリロン」
a Pretty long. b Put it on. c Print it on. d Put on it.

2 新しいカフェを勧める友人:「チェキラウ(ト)！」
a Check it out! b Take it out! c Check a route! d Chicken out!

3 We had a very hot summer「ディシア」.
a this year b this ear c the shear d these years

4 There were「アラロヴ」people at the festival.
a lots of b a lot c a little of d a lot of

5 「ユーシュダヴ トゥルド ミー」. I could have helped you.
a You should tell me. b You should of told me. c You shouldn't have told me. d You should have told me.

6 「アイウ コーレム」tomorrow.
a I'll tell them b I'll call him c I'll call them d I'll call her

7 I'm thirsty. Could I have some「ワーラー」?
a quarter b waiter c water d order

8 「アイウ ピッキュー アップ」at the station at six.
a I'll keep you up b I'll pick up you c I'll pick you up d I'll pick it up

Ⅱ 下線部の聞こえ方で主に起きている音の変化を選べ

9 Could you open the door?「クッジュー」
a ラ行化 b 連結 c 同化 d 脱落

10 Let's eat a hot dog.「ハッドッグ」(hot の t がほとんど聞こえない)
a 連結 b 弱形 c 脱落 d 同化

11 Please look at this graph.「ルッカッ(ト)」
a 連結 b ラ行化 c 同化 d 弱形

12 Tokyo is a big city.「スィリー」(米)
a 弱形 b 脱落 c ラ行化 d 同化

13 I'd like fish and chips.(and が「ン」と聞こえる)
a 連結 b ラ行化 c 弱形 d 脱落

Ⅲ 対話を自然に読むとき、B の下線部で最も強く読む語を選べ

14 A: Is this your umbrella? / B: No, it's my sister's umbrella.
a umbrella b it's c my d sister's

15 A: Did you go to the museum on Saturday? / B: No, I went there on Sunday.
a went b I c there d Sunday

16 A: I heard you bought a black car. / B: Actually, I bought a white one.
a one b I c bought d white

17 A: You can't swim, can you? / B: Actually, I can swim. I just don't like the water.
a can b Actually c swim d I

18 A: Who broke the window? / B: I think Tom broke it.
a broke b think c Tom d I

19 A: Shall we take the bus or walk? / B: Let's take a taxi. It's raining.
a taxi b a c Let's d take

Ⅳ 聞こえたままに書いた英文の下線部を、正しい書き言葉に直せ

20 You should of called me earlier.

21 I wanna talk to you about the trip.

22 We watch the soccer game on TV last night.

23 My brother work at a hospital in Kobe.

24 I use to live in Osaka when I was a child.

Ⅴ 次の文を自然に読むとき、下線部のうち最も弱く読むものを選べ

25 My sister(A) can(B) speak(C) French(D).
a (A) b (B) c (C) d (D)

26 I bought(A) a cup(B) of(C) coffee(D).
a (A) b (B) c (C) d (D)

27 Tell(A) him(B) to call(C) me back(D).
a (A) b (B) c (C) d (D)

28 Salt(A) and(B) pepper(C), please(D).
a (A) b (B) c (C) d (D)

解答・解説 英語の音の変化(つながる・消える・変わる)50

1 **b　Put it on.**
put の t と it の t が母音にはさまれてラ行化し、on と連結して「プリロン」。代名詞は put と on の間に入るので Put on it の語順では「着て」にならない。

2 **a　Check it out!**
check＋it が連結、it の t がラ行化、out の t は止めるだけ、の3つが重なる。Take it out なら頭が「テイ」になる。→ シートの『⑤ ラ行化』

3 **a　this year**
this の s と year の y が混ざって「シ」になる同化。these years なら「ディーズィアズ」と語尾に z が残る。s＋y→シュ は I'll miss you と同じ型。

4 **d　a lot of**
lot の t が母音にはさまれてラ行化し、弱い of「ァヴ」とつながる。a lot だけでは名詞の前に置けない。lots of は「ラッツァヴ」と s が聞こえる。

5 **d　You should have told me.**
弱形の have は「ァヴ」で、should とつながり「シュダヴ」。of に聞こえても書くときは have。shouldn't なら n の音が残り、後ろの文とも合わない。

6 **c　I'll call them**
them は弱く「ァム」になり、call の l とつながって「コーレム」。him なら「コーリム」、her なら「コーラー」。tell なら頭が「テ」。

7 **c　water**
water の t が母音にはさまれてラ行化(米)。waiter なら「ウェイラー」、quarter なら「クウォーラー」。thirsty とのつながりでも water に決まる。

8 **c　I'll pick you up**
pick の k と you がつながり「ピッキュー」。代名詞は pick と up の間に置くので pick up you は誤り。pick it up なら「ピキラップ」と聞こえる。

9 **c　同化**
d＋y が混ざって別の音「ジュ」になるのが同化。単につながるだけの連結とは違い、元のどちらの音とも違う音が生まれる。→ シートの『③ 同化』

10 **c　脱落**
t の後に子音 d が来ると、t は舌を止めるだけで音にならない＝脱落。sit down・good night と同じ型。後ろが母音なら連結かラ行化になる。

11 **a　連結**
語末の子音 k と次の語頭の母音 a が1語のようにつながる＝連結。pick up「ピッカップ」と同じ型。at の t は止めるだけ。

12 **c　ラ行化**
母音にはさまれ、後ろが弱い t が、舌で軽くはじく音になる＝ラ行化(米)。water・party と同じ。英音では t をはっきり読むことが多い。

13 **c　弱形**
接続詞・前置詞などの機能語は、強調しなければ母音があいまいになり短くなる＝弱形。and は「アン」→「ン」まで弱まる。salt and pepper と同じ。

14 **d　sister's**
A の your に対して「姉の」と持ち主を訂正している。新しい情報・対比される語がいちばん強い。umbrella は A がすでに言った古い情報なので弱まる。

15 **d　Sunday**
行ったこと・場所は A と同じで、訂正しているのは曜日だけ。Saturday と対比される Sunday を強く読む。there は museum の言いかえで旧情報。

16 **d　white**
black と対比される white が新情報。one は car の代わりの代名詞で弱く読む。Actually の後に正しい情報が来るのはリスニングの定番。

17 **a　can**
相手の否定(can't)を打ち消す時は、ふだん弱い can が強く /kæn/ になる。機能語でも対比・強調なら強い。swim は A が言った旧情報。

18 **c　Tom**
Who の答え＝新情報は Tom。broke(割った)は A の質問にある旧情報なので強く読まない。疑問詞の答えになる語が最も強い。

19 **a　taxi**
bus でも walk でもない第3の案 taxi が新情報。冠詞 a は弱形「ァ」で最も弱い。take は A の質問にある語。

20 **have**
should have p.p.(～すべきだった)。弱形の have「ァヴ」が of と同じ音に聞こえるための誤り。could・would・must の後も同じ。

21 **want to**
want to は会話では「ワナ」と聞こえるが、英作文・書き取りの答案では want to と書く。going to→gonna も同じ。

22 **watched**
watched の -ed /t/ は次の the の前で弱く、聞き落としやすい。last night があるので過去形と文法で決める。→ シートの『聞こえたまま書くと失点』

23 **works**
三単現の -s は弱く短く、次の at とつながって聞き落としやすい。主語が3人称単数なので works と文法で補う。

24 **used**
used to(以前は～だった)の d は次の t と重なって聞こえない。音は「ユーストゥ」でも、書くときは used to。

25 **b　(B)**
肯定文の助動詞 can は弱く「クン」。名詞・動詞は強く読む。否定の can't は強く長い /æ/ なので、この差で can と can't を聞き分ける。

26 **c　(C)**
前置詞 of は「ァ(ヴ)」まで弱まり、cup とつながって「カッパ」。内容語の bought・cup・coffee は強い。

27 **b　(B)**
代名詞 him は h が落ちて弱く「イム」になり、Tell とつながって「テリム」。call back の副詞 back は意味を担うので強い。

28 **b　(B)**
and は「ン」まで弱まり、「ソールトンペパー」と聞こえる。接続詞・冠詞・前置詞は、強調しない限り弱形になる。